

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： _____

病院施設番号： 030878 臨床研修病院の名称： 赤穂市民病院

臨床研修病院群番号： _____ 臨床研修病院群名： _____

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	赤穂市民病院医師卒後臨床研修プログラム																																												
2. 研修プログラムの特色	本プログラムは、地域中核病院である赤穂市民病院の特長を活かして、プライマリーケア、一次及び二次救急に対応できる医師としての基本的診療能力を身につけることができる。一年次において必修科目である内科、救急、外科、病院必修科目である麻酔科研修を行う。二年次において必修科目である地域医療、小児科、産婦人科、精神科研修を行い、選択科目については内科、消化器科、循環器科、外科、形成外科、整形外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科から選択することができる。また、2年目の研修を京都大学医学部附属病院で行う場合は、プライマリーケアを担う一般的な診療科はもちろんのこと、大学病院にしか設置されていないような専門性の高い診療科での研修が可能であり、個人のキャリアパスを見据えたオリジナリティの高い研修が可能である。																																												
3. 臨床研修の目標の概要	社会からの要請に答える医師を育てることを目標とする。そのため、①責任感、使命感、協調性などを有する医師としての人格を涵養する、②将来の専門性にかかわらず、臨床で多く遭遇する疾患の初期対応が行える能力を育てる、そして、③絶えまなく進歩する医学知識を常に修得する習慣を持つ医師を育てる、ことを目標とする。																																												
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)																																												
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 専門医制度研修医あり																																												
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)</p> <p>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。</p> <p>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</p> <p>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院施設番号</th> <th>病院又は施設の名称</th> <th>研修期間</th> <th>内一般外来</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(記入例) x x 科</td> <td>1234567</td> <td>〇〇 病院</td> <td>〇週</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">必修科目・分野</td> <td>内科</td> <td>030878</td> <td>赤穂市民病院</td> <td>26週</td> <td>0週</td> </tr> <tr> <td>救急部門</td> <td>030878</td> <td>赤穂市民病院</td> <td>12週</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">地域医療</td> <td>033844</td> <td>赤穂市立介護老人保健施設</td> <td rowspan="4">4週</td> <td>一般外来 週</td> <td>在宅診療 週</td> </tr> <tr> <td>033843</td> <td>赤穂市民病院 高雄診療所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>033842</td> <td>赤穂市民病院 福浦診療所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>056484</td> <td>もとぶ野毛病院</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>031733</td> <td>公益社団法人信和会 京都民医連あすかい病院</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	必修科目・分野	内科	030878	赤穂市民病院	26週	0週	救急部門	030878	赤穂市民病院	12週		地域医療	033844	赤穂市立介護老人保健施設	4週	一般外来 週	在宅診療 週	033843	赤穂市民病院 高雄診療所			033842	赤穂市民病院 福浦診療所			056484	もとぶ野毛病院			031733	公益社団法人信和会 京都民医連あすかい病院		
病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来																																										
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週																																										
必修科目・分野	内科	030878	赤穂市民病院	26週	0週																																								
	救急部門	030878	赤穂市民病院	12週																																									
	地域医療	033844	赤穂市立介護老人保健施設	4週	一般外来 週	在宅診療 週																																							
		033843	赤穂市民病院 高雄診療所																																										
		033842	赤穂市民病院 福浦診療所																																										
		056484	もとぶ野毛病院																																										
031733	公益社団法人信和会 京都民医連あすかい病院																																												

		116468	大宅診療所		
		034262	奥州市国民健康保険 まごころ病院		
		076516	独立行政法人地域医療機能推進機構 若狭高浜病院		
		076559	財団法人 丹後中央病院		
		096232	気仙沼市立本吉病院		
		116464	京都通信病院		
		137201	十条武田リハビリテーション病院		
		137379	医療法人社団さんせん会 金井病院		
			医療法人朋友会 泌尿器科上田クリニック		
			医療法人 清仁会 水無瀬病院		
			医療法人愛寿会 同仁病院		
	<u>外科</u>	030878	赤穂市民病院	<u>7 週</u>	<u>0 週</u>
	<u>小児科</u>	030878	赤穂市民病院	<u>4 週</u>	<u>0 週</u>
		030482	京都大学医学部附属病院		
	<u>産婦人科</u>	030878	赤穂市民病院	<u>4 週</u>	
		030482	京都大学医学部附属病院		
		030839	医療法人伯鳳会 赤穂中央病院		
	<u>精神科</u>	030878	赤穂市民病院	<u>4 週</u>	
		031839	医療法人千水会 赤穂仁泉病院		
		030482	京都大学医学部附属病院		
	<u>一般外来</u>	030878	赤穂市民病院	<u>4 週</u>	
病院で 定めた 必修 科目	<u>麻酔科</u>	030878	赤穂市民病院	<u>7 週</u>	<u>週</u>
					<u>週</u>
					<u>週</u>
					<u>週</u>
<u>選択 科目</u>	<u>内科系</u>	030878	赤穂市民病院	<u>3 2 週</u>	<u>週</u>
	<u>外科系</u>	030878	赤穂市民病院		<u>週</u>
	<u>その他</u>	030878	赤穂市民病院		<u>週</u>
		030482	京都大学医学部附属病院		<u>週</u>

備考：1年目の必修科目として、内科を26週、救急部門を12週、外科・麻酔科を各7週行う。2年目の必修科目として、地域医療、小児科、産婦人科、精神科、一般外来を各4週、選択科目として、内科、消化器内科、循環器科、外科、形成外科、小児科、麻酔科、精神科、産婦人科から選択し32週行う。また、在宅医療についても実施する。ただし、2年目の研修を京都大学医学部附属病院にて行う場合は、選択科目は下記の中から選択する。

【選択科目】

血液内科、糖尿病・内分泌・栄養内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、免疫・膠原病内科、脳神経内科、腎臓内科、消化管外科、肝胆膵・移植外科、乳腺外科、小児外科、心臓血管外科、呼吸器外科、眼科、産科婦人科、小児科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、整形外科、精神科神経科、放射線治療科、放射線診断科、麻酔科、初期診療・救急科、脳神経外科、形成外科、検査部・感染制御部、輸血・細胞治療部、病理診断部、NICU、地域ネットワーク医療部、京都市各保健センター・老人保健施設・ホスピスでの研修、SCU、腫瘍内科、集中治療部

研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約92回

一般外来の研修を行う診療科・・・内科

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030878	臨床研修病院の名称： 赤穂市民病院
臨床研修病院群番号：	臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール (一年次) 二年次：いずれかに○

プログラム番号

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
赤穂市民病院 (030878)	内科	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3
"	救急部門	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2
"	外科	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1
"	麻酔科	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	1

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
 * 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
 * 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

